

◆広報庶務部……（㊟鈴木豊司委員）

・ふれあい折り込み9月は5組です。

◆時報手配り……（㊟鈴木豊司委員）

・8月は29日拠点到着号より手配り再開となります。お間違えの無いようお願いいたします。

◆学生担当……（㊟森田直晃委員）

・9/15 道の学生ひのきしんデー（月・祝）

当日は支部内の学生、サマースクールに参加した中学生や少年会員に広く声をかけて頂いて大勢の方にご参加したいと思います。

◆◆◆スケジュール◆◆◆

10時 浜当目海岸、現地集合

ひのきしん開始

11時 ひのきしん 終了

教務支庁にてBRO

参加費1人、500円 持ち物 軍手、トンガなどのゴミ拾いができる道具、帽子、日焼け対策 締切9月10日 よろしくお願いします

◆書籍担当……（㊟吉岡孝広委員）

本の部数変更を受け付けます。各組まとめて頂いて9/2までに申込下さい。

◆社友会……（㊟杉本和弘委員）

「稿本天理教教祖伝」価格改定のお知らせ

7/1より550円↓880円（税込）に変更になりました。

◆8月 定例支部活動

◆合唱団アヴァンティー練習日

とき 8月6・20日/9月3・17日

会場 鴨江アートセンター（206号）

◆あらみち会……（㊟森田直晃委員）

日時 27日（水） 9時15分〜12時

会場 和加道分

講話 鈴木通信先生

おにほいがけへの熱意で暑さなどぶっ飛ばそう！

◆定例委員会・例会

◆運営委員会……正岐道分

とき 9月2日（火） 9時30分

当番委員 板山眞一委員

◆青年会献血……みゅーず

とき 8月18日（月） 10時

婦人会……正岐道分

とき 8月30日（土） 10時

◆各組活動

【1組】…… 組長 鈴木 豊司（濱 東）

〈配本・集金〉 8月28日（木） 濱 東

〈合同会議〉 9月5日（金） 15時 濱 東

〈ひのきしん〉 9月28日（日） 9時 濱 東

にをいがけデーゴミ拾ひひのきしんに参加下さい

【2組】…… 組長 澤田 常和（愛孝心）

〈配本・集金〉 9月6日（土） 午前中

【3組】…… 組長 長田 虎夫（濱 都）

〈会長会議〉 8月30日（土） 濱 都

〈ひのきしん〉 日時未定 曳 馬

【4組】…… 組長 谷口 和幸（四日市浜）

〈合同会議〉 9月9日（火） 9時30分 四日市浜

【5組】…… 組長 森田 直晃（和加道）

〈組例会〉 月 日（ ） 時 分 休会

【6組】…… 組長 鈴木 顕正（東濱名）

〈配本・集金〉 9月5日（金） 東濱名

ふれあい 配布・集金

【7組】…… 組長 太田 貴之（濱 名）

〈組例会〉 9月9日（火） 10時 篠 原

ふれあい

2025年 8月号 No.492

会ともと支部の遠西

いま、でハどんなはなしをしたとも
なにもみえたる事ハなければど

第八号―56

時報手配り担当 鈴木 豊 司

（濱東分教会）

日頃は、時報手配りひのきしんにご尽力いただきまして誠に有難うございます。この4月より手配りひのきしんを担当することになりました。前任の担当者の皆様の後を継いで何とかつとめさせて頂こうと思っています次第です。

しかしながら、当教会も時報手配りの拠点であり、大体のことは把握しているつもりですが、先日他の拠点教会の会長さんに「どれくらいの方が配って下さっていますか」とお尋ねしたところ、「何人の方が何部時報を配って下さっているのか、そしてその範囲も把握出来ていない」とのお答えを頂きました。大変驚きましたが、確かに拠点それぞれ

で、部数も違いますし、その範囲も違い、また手配りひのきしん者が他の手配りひのきしん者にある程度の部数をお渡しするところもあるそうです。私自身、今一度時報手配りの意味合いを知らなければと思いついたところ、

『時報手配りの始まりは、同じ地域に住むようばく同士が絆を結び、たすけ合い励まし合いながら地域活動の輪を広げていくもの』の思いから始まり立教170年2月25日に開催された「布教部・道友社合同決起大会」を契機に、手配り率50%を目標に掲げ、布教部と道友社による推進のもと全教展開されるようになりました。大会当時、1割に満たなかつ

た手配り率は、順調に数字を伸ばし、立教178年4月12日号で初めて目標とした50%を超え、手配り率50.2%を達成しました。その後、立教180年、このひのきしん活動が全教展開されて10年となる節目に、手配りひのきしんに携わる方々におぢばへお帰りのいただき、これまでひのきしんをさせて頂いていただいたことへの感謝とお礼とともに、今後の歩みへの誓いを込めて、10月25日『天理時報』手配り10年ひのきしん者感謝の集い」が開催され、全国からおよそ300人が参集。おつとめをつとめ、真柱様より親しくお言葉を頂戴しました。

これをきっかけに、改めて「天理時報」の普及活用と手配り活動を推し進めようと「ようばく家庭に、もれなく『天理時報』を」「手配りひのきしんで、教友の絆を強めよう」の二つのスローガンを掲げ、直属と教区が一体と

なつて全教的に展開していくことを布教部と道友社で申し合わせました。これからも多くのようばくに、ご恩報じの思いから手配りひのきしんを勤めてもらい、その輪を広げることによって、手から手へと、親神様、教祖の親心を運び届けてもらいたいのです。そしてようばく同士が絆を強めるとともに、一人ひとりがおぢばに心をつないで、互いにたすけ合い励まし合つて、共に成人していくことを目指しています。』と掲載されていました。

支部担当者としてまずはひのきしん者の把握をさせて頂き、親神様・教祖からの親心のこもつたお手紙を手から手へとつないでいきますように、またひのきしん者が勇んで、喜んでつとめていただけますようにバックアップをさせて頂ければと思います。 まだまだ暑い夏が続きますがくれぐれも無理をなさらずに手配りひのきしんをお願いいたします。

「いのち」が辿ってきた、真実の姿はなんだったのか、それは今日でも、なお深い謎に包まれています。生命科学が進歩したといっても、ごく僅かなことを、垣間のぞき見たに過ぎません。

この放送の試みは、科学の手で「いのち」の真実を解明しようというような、大それたことではありません。「いのち」の真実の、何億分の一かを眺め見ることによって、偉大なる「いのち」の流れを想像し、「いのち」の働きの偉大さを、少しでも感動することができたらと思っていますのです。

進化論と言えば、ダーウィンの「進化論」をご存知でしょう。また、それに反対する進化論もあります。日本では、今西錦司の「進化論」がその一つです。

進化論論争は華やかです。私は、ここで進化論論争をしようとするではありません。「いのち」の、この壮大な流れのまさに一欠片の事柄で、正しいの正しくないのと言ってみても、どうだというのでしょうか。それよりも、その細やかな知恵の入り口から、壮大な「いのち」

の真実を夢見ようというのです。

生物の進化の基本には、次の二つの機構があることに気が付きました。第一は、自己保存的調節機構といい、もう一つは、自己複製的情報伝達機構といいます。言葉が厳めしいので、びつくりしないで下さい。たいして難しい言葉を使って、威張りたがるようですね。

まず最初の、自己保存的調節機構というのは、生物が生きている仕組み、ということです。人間は、約100兆個の細胞から出来ています。その一つひとつの細胞が、細胞の外からいろいろなものを取り込んで、そのエネルギーで細胞の生命活動をし、不要なものは細胞の外に排出しています。この細胞の膜の活動や、細胞質の活動を調べています。判っていることは、ほんのごく僅かなことでしょう。この約100兆個の細胞で出来ている私やあなた、昨日と今日、見かけは一緒ですね。しかし中身は、びつくりするほど変わっています。例えば、血液の中の赤血球。赤血球は、私

たちの身体の中に、約3千億個前後あります。しかもこの細胞は、約100日で死んでしまうのです。ということは、私たちが生きていくためには、毎日毎日、約30億個の赤血球を作らねばならないのです。日曜日なしですよ。一日も休めません。

赤血球以外にも、細胞はたくさんあります。発育期の幼児は、なんと一日、約500億個の細胞を作っていると言います。これが、生きているという働きなのです。私たちは、病気が治ったりすると、なにか大きな働きがあったように思いますが、その前に、生きている働きのとは、想像も及ばない、たいへんな出来事なのです。

約100億個の細胞が、銘々勝手に生きていたのでは、私やあなたという生物は出来ませんね。100兆個の細胞が、お互いに連絡を取り、調子を合わせてくれているから、私たちは生きていられるのですね。実は、私たちの細胞は、銘々がお話しをしながら、私を作ってくれているのです。細胞は語っているといえます。

【続く】

山本利雄先生 〈ラジオ講話〉

「いのち」－ 11 細胞は語っている－ その3

支部だより

立教 188年 R7.8 NO.598

◆本部・教区事項

・ひのきしんスクール 講座

「カウンセリング」聴くことの大切さ」

期 間：立教188年8月26日～27日

会 場：おやさとやかた南右第2棟3階

対 象：ようぼく定 員：40名

受講御供：2,000円 携行品：筆記具

締切日：8月15日※定員になり次第×切

・第一回静岡教区福祉大会

とき 立教188年8月31日（日） 10時～15時

会場 教務支庁

対象 保護司・民生児童委員・教誨師・子供食堂・里親・福祉に関心のある方

参加費 1,000円（昼食を含む） 申込は

教務支庁へ fax 054-628-4615

・天理教輸送部

JR天理教おちばがえり団参券のコース新設

このたび、教祖140年祭に向けた特別措置として、JR天理教おちばがえり団参券（以下、JR団参券）に、「京都―天理」の新コース

が追加されます

【販売期間】令和7年9月1日～令和8年

1月31日

※教祖140年祭の帰参に向けた

時限的な設定です。

【購入場所】JR団参券を取り扱う全ての

JTB 支店

＊また140年祭に向けて団体割引の案内もございます。こちらも時限的、8名以上同一行程のみ15％から20％の割引があります。

◆支部事項

◆布教部……………（㊟長田虎夫委員）

・全教一斉にをいかけデー9／28～30

今年は路傍講演の日があります。各組長様

リーフレット代よろしくお願い致します。

・各組長様にお願ひ

組例会の際に9月のにをいかけデーの予定と

教会長路傍講演の日をどのようにしたらいい

か話し合ってください。

◆教務部……………（㊟吉岡弘和委員）

◆ひのきしん部……………（㊟伊藤公一委員）

・こどもおちばがえり 教区・直属でのひのき

しん参加有難うございました。

◆災救隊……………（㊟水野慎治委員）

有事の際にはいつでも出動できるように準備

をお願いします。

◆婦人会……………（㊟鈴木千賀委員）

・婦人会例会

とき 8月30日（土） 10時～

内容 牛乳パックでふくさ作り

送迎 浜松駅北口送迎レーン9時30分発

ハープの会……………（㊟伊藤善美委員）

8／18 10時～11時30分 紀ノ濱分

茶話会をさせて頂きます。ご参加お待ちしております。

・女子青年 例会は休会です

◆青年会・献血担当……………（㊟杉本真俊委員）

8月18日（月） 献血呼びかけひのきし

ん 10時 献血ルームみゆうず 夏場は

特に献血者が減少傾向にあります。大勢

のご参加お待ちしております。

◆少年会……………（㊟小田木智嗣委員）

・サマースクール静岡

前半隊 隊員 男子1名

カウンセラー 男子1名 女子1名

後半隊 隊員 男子3名 女子5名

カウンセラー 女子2名の参加

者でした。送り出していただいた先生方

有難うございました。

